常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
営業部専用 1.210
編集部専用 1.269

各種パネル製造販売
建築材委託加工
㊍ 東洋木工 有限会社
平市鍛子町三三
電一八三五・一二三六

店の金130万円を盗む

金は銀行にそっくり預金

平署、元店員の渡辺を逮捕

商品販売係班長として勤めていた店から五年間にわたって売上代金を始め衣類など店の商品約百三十万円相当を盗んで、衣類は格安に売り捌き、金を銀行に積み立てていたという不とどき者がこのほど平署に捕まり、地検平支部に送検された。

根気よく五年間

売上げや衣類ごまかす

平署は三日双葉郡広野町下北迫字折返元大黒屋店員渡辺秀夫（三四）を窃盗の疑いで逮捕した。調べによると渡辺はさる二十六年三月から平市三丁目一五株式会社大黒屋本店（社長馬目勝次郎氏）に入社、商品販売係班長として勤めていたが、二十七年の一月ごろから三十三年三月までの五年間にわたって同店の売上代金約百五万円相当と衣類など商品約二百点（三十万円相当）を数十回にわたって盗んでいたもので、盗んだ衣類は自宅にかくし、売り捌き現金は平市内の某銀行に積立ていたというもの。

使込みをしていた渡辺は入社して三年目に仕事真面目さをかわれて本店の商品販売係長となり各支店から入金する金を一手にあずかっているのをよいことに少しずつごまかしていたもので、大黒屋でも日頃おとなしく仕事にも一生懸命なので入金には全幅の信頼をかけていたため最近までわからず決算で帳簿を知らべて不審な点があるので追求したところ使込を認めたのでこのほど解雇したばかりだった。

郵政記念切手を発売

平郵便局は二十日から二十六日までの郵政記念日と切手趣味週間を記念して特殊記念切手三千枚を発売することになった。切手の意匠は清長作版画風俗東之錦で各界から好評を得ただけに直ぐ売切れるものとみられるが、平局の割当が少いため買い求めるときは一シート以上（十枚）はなるべく遠慮してほしいと要望している。なお同局は週間中窓口で切手展を開きスタンプを置いてサービスにあたる予定。

コッパスの屋根裏焼く

磐城、日本水素

四日午後四時二十分ころ磐城市高山日本水素小名浜工場（工場長上野山博氏）第二ガス課コッパース炉工場から出火、発見が早かったため屋根裏二百坪を焼いただけで午後五時ころ消し止めた。原因は酸素熔接の火がカーボンに燃え移り広がったもの。損害は五十万円にのぼるものとみられる。

山火事で杉林焼く

四日午後十二時三十分ころ平市中山字続谷地内山林から出火、平消防団部落民など約二百人が消火につとめたが、杉、松苗など一町二反歩を焼いて同二時十分鎮火した。原因は平署で調査中。損害は約五万円。

自動車合格者　平市

去る三月二十八日内郷市御厩町自動車試験場で行われた各種自動車免許の合格者が次のとおり決った

▽普通＝大田寛▽小型四輪＝根本巍、矢吹忠彦、片寄次夫、大島隆雄、▽自動三輪＝竹園界策斎藤一良、江尻清海、斎藤茂、小林大三郎、山尾茂、坂本伯光長谷川淳一、金成芳秀、阿部孝次佐久間正一、志賀惣十、松崎伯光、▽自動二輪＝宮下修三、▽軽自動＝吉田義雄、渡辺文太郎、久保田貫、押田敦久、古桑一蔵、大平正章、佐川好巳、田久一、松崎幸雄、相田富弘、森下健次郎、鈴木日十志、阿部浩志、松崎克弥、矢吹実、川上照夫、坂井正夫、佐藤重一、若松銀平、鈴木俊彦、新妻秀、芳賀次郎兵衛、丹野清、▽普通＝未永精一、▽自動三輪＝草野広男

明日のお天気

「今晩」東よりの風晴、一時曇り
「明日」西のち南風晴
「海上」今晩風波やや高く、明日始め風波あるが、のち穏やか

日本民謡講習会

平公会堂

平市教育委員会事務局主催の日本民謡講習会は八、十九の両日午後六時から平市公会堂で開かれる。代表民謡は平、いわき民謡のほかお江戸日本橋、北海道盆唄、佐渡おけさそのほかで、指導員は平社会体育指導員国井時雄氏。

男性も表彰

女から見たよい夫

小名浜第三婦

磐城市第三（住吉）婦人会では六日午前十一時から第三小学校講堂に総会を開き席上優良会員の表彰と役員を決めた。

受彰者

◇永井キミ（書記）◇渡辺京子＝七カ年の永い間会につくしたもの。◇箱崎吾次郎＝会合の折他へお手伝いに行っている夫人を自転車でむかえに行き、会に列席させたのは婦人会発展に寄与。◇駒木根ヌイ＝無欠席者でさらに農林中央金庫福島支所長からも優良貯蓄者として表彰された

役員は次の通り。いずれも再選◇会長長瀬貞子◇副山野辺百代同新妻よし◇書記福羽きみ子◇会計粟谷ふみ。

写真説明

客待つ松力岡公園のさくら

三人組強盗片割れ自首

指名手配に観念、主犯は逃走中

四日夜勿来市三沢町に発生した三人組強盗事件の容疑者一名は昨夜平署四倉警部補派出所に自首した。その後一名は捕まったが主犯とみられる一名は逃走中。自首したのは茨城県高萩市生れ土工鴨志田軍司（二〇）で志鴨田の自供で逃走中の主犯某（三二）も捕まり残り一名も逮捕は時間の問題とみられる。

高校野球、決勝戦引分け

磐高対平商

平桜まつりの行事、石城地区選抜高校野球大会は六日午前十時から平工グラウンドで四チームが参加して開いたが、決勝の磐高対平商は延長十二回の末、日没のため引分けとなった。

平商1—0平工
磐高4—2内商
◇決勝戦
磐高　010000001000　02
平商　100100000000　02
延長十二回引分け

五市長解剖 ⑤

実現するか公営バス

石城の主導権握る諸橋

政治力がないとか、助役市政だなど批判を浴びながらも常磐総開発をはじめ公営バス問題など石城五市の主導権をにぎる平の諸橋市長は、いま転機に立されている。それは政治的にも行政上からも石城の中心が小名浜港に移りつつあることである。この悩みをどう処理するかが諸橋市政の頭上におおいかぶさってきた問題で、どのような手腕をみせるか大いに注目される場面でもある。きょうは「五市長解剖の最終回で諸橋市長の平百年の大構想にメスを入れてみた。

悪い立地条件

生きる道は商、観光

○…百年あとのことはともかくも十年後の中心地帯が磐城市だ。と通産省がいつたことが平に大きなショックを与えたようだ。平市といえば、もともと五万石の城下町として浜通りに君臨し、商都として、また文化、政治などあらゆる面の中心都市として繁栄してきた県下でも代表的都市である。しかし、衛星都市であつた小名浜港の発展と勿来の工業都市建設という大構想のもとに、大平市の株はこの二市によつておびやかされているのが現状。とくに磐城市は国際商港という武器と勿来は、だだつ広い工場敷地を布し、無限の鮫川の水をひかえ、まつたく鬼に金棒の強みをもつているが、平市にはこのような良い条件がない。強いていえば合併によつて得た豊間、草野、赤井地区の農村地帯と漁港豊間、それに日本百景の一つである磐城舞子や塩屋岬の燈台といつた観光地ぐらいのもので、工業地帯としては土地の高騰など悪条件が前途に立ふさがつている。

恵まれた条件にそだつ

○…こう言つてみると平市は発展性のない後進しつつある都市という印象を深くするが、これは諸橋市政の殻から見た姿であつて、平市の実力は商店界にあるとさえいわれるほど、商都としての貫録は絶対的な強みをもつている。また教育的にも中心地であることは論をまたない。石城地区の県立高校十一校のうち名門校四校をもつているだけでなく、将来の短大誘致も平市が有力な候補地でもあり、あらゆる中心都市平市はゆるぎない実力をもつているはずであるが、ここに問題になつてくるのは市長の諸橋久太郎である。県下屈指の釜屋のボンボンに生まれ、最高学府を卒えて社会の第一歩が貴族院議員など世間一般では手のとどかぬコースを歩んできた人だ。二十六年に市長として政治家一年生から三十年には再び市長の座を得て今日に至つている。その間、平商工会議所会頭から常磐総合開発期成同盟会副会長などの重要ポストを占め、ハバの広い政治家というところだろう。が……

好すぎる人間性

諸橋市政の確立を望む

○…この諸橋さんが、議会で議員の追及にあうと「私も一吏員になりたい…」と弱音をはくし、陳情団から工場誘致してほしいと言われれば「そのような大事業はできません…」と逃げてしまう。ちよつと難しい問題にあうと「よきにはからえ」と助役任せといつた調子で、信念があるのか、政治節操をもつているのかと反対派から悪口をたたかれる、そもそもの糸口をつけてしまうなど、市長らしからざる発言も平気でやらかす。肩書きでは他の四市をリードしていながら逆にお株をとられそうなのである。このために、平の発展をそ止しているのでは大変なことになる。だが、こう言つてしまえば諸橋さんは何んの値打もない男のようだが、一たん市長という肩書きをとると、人に頼まれれば絶対〃いやだ〃ということを知らない底抜けのお人好しであり、文化事業となると人が変つたように熱をおびてくる。

テレビ誘致は大ヒット

○…なんだかんだといわれながらも平市百年の構想はハラにある。隣接四市をリードして公営バス問題も最後の一線まで持ち込んだし市民願望の公認球場も他市との圧れきをさけ運動公園という型で着手した。また水石—舞子を結びつけた温泉境の夢も描いている。磐城は商工港、勿来は工業地帯として発展をとげても、政治、経済、文化、教育の中心地は平市が握るという諸橋市長の確信がのぞかれる。○…五市の大同合併についてもいたづらに騒がずあくまで常磐地区の総合開発という大きな計画の中で実現されると市会でもハッキリ答弁している。が今日までの信念のない行動では実行できるかどうか。総合グラウンドも内郷にゆずり、競輪も四市に心よく貸与して互譲の精神を発揮しているのも、こうした大前提に基えているわけだが、ハラの底はどうでも一見手ぬるいきらいはある。テレビ中継所の誘致は近来のヒットだが、平市という大世帯を背負う限り常にテレビに見せたほどの熱意が欲しい。

竹林病院で小児科新設

新病棟を建設している平市五丁目財団法人竹林病院は七日からいままで内科にあつた小児科を独立させ、新患者を扱うことになつた。担当部長医師は徳富朝光氏。

日水労、あす部分スト

賃上げをめぐつて斗争中の磐城市高山日本水素の合同労組は八日午後零時三十分から三十時間の部分ストに突入する。スト参加者は延三百人で化成、荷役、動力、灰出部門となつている。

社党推選の渡辺氏当選

三月二十七日告示されて以来、三氏により熱戦を展り広げていた原町市長選は六日市内十八カ所の投票所で一斉に投票が行われた。午後七時半から即時開票の結果、社会党推薦の元町長渡辺敏氏（無）が一万余票を確保して菅田、志賀の両保守系を破り、見事栄冠を勝ち得た。昨年行われた知事、補欠選につづいて革新系市長がまた誕生したもの。投票数二万四百二十五人、投票率九十二・三七％で前回より上廻つた。当選一〇、二五三票渡辺敏（五六）無新次点七、六一七票菅田栄（六〇）無現次点二、四五九票志賀求（五八）無新

現金四百円スラる

好間村上好間字小館無職久保敏夫さん（一九）は六日午後十時二十分ころ常磐線上野駅ホームで二一列車に乗車のさいズボンのポケットから横浜—平の乗車券と現金四百円をスラレた。

父 徹儀六日午後三時三十分心臓麻痺にて急逝致しました
生前の御交誼を拝謝し謹んで御通知申上げます
追而葬儀は四月十日午後一時自宅にて告別式を執行菩提院に埋葬致します
昭和三十三年四月七日
平市田町七二
嗣子　安斎光男
　　　安斎徹男
親戚総代　山田真人
　　　　　寺島栄介
友人総代　鈴木正男
　　　　　上田耕作
　　　　　前田清美

満開は十日頃

松力岡公園の桜は五分咲き

大とらや家族連れで賑い

桜のツボミもここ数日の暖かさでほころびはじめ、平市松力岡公園は五分咲きとなり、花のトンネルを造つている。きのう六日の日曜日には満開を待ちきれぬ家族連れアベックなどの観桜客が朝早くから繰り出し延一万人を数えた。この日花の下にムシロを敷いて花をさかなにちびりちびりに酒を吸み交す組や弁当をひろげた家族連れなどが目立ち、なかには花見酒の大トラ小トラも見受けられた。またボート、観覧車、飛行塔などの遊園施設は長蛇の列をつくり順番を待つという盛況ぶり。しかし茶店などはいそがしくなるのは十日過ぎだろうと、花は咲きはじめたが浮がな顔だつた。

強風注意報

火の元には十分注意を

小名浜測候所

小名浜測候所は六日午後八時四十五分から浜通り一帯に強風注意報を次のように発令した。今日昼前からあすにかけて南のち西風が強く、最大風速は陸上、海上ともに十五、六十メートルに達する見込ですから御注意ください

女子チーム、平市議チームを一蹴

常磐炭鉱コールシスターチームと平市議員の野球試合は五日午後一時から平工で開かれたが結局4—0でコールシスターが勝つた。

磐城、消防署完成間近

磐城市では消防強化の一端として岡小名地内（百四十五坪）に六百十五万円の総予算で三十四米の望楼付消防庁舎を建設していたが今月下旬に旧庁舎から移転。

本社来訪

平電報局庶務課長武山大氏は着任挨拶のため本社に来訪。

泉農協参事吉田氏死去

磐城市泉町農業協同組合参事吉田祐光氏（四九）は食道ガンのため、かねてから内郷市労災病院に入院、療養中だつたが五日午後一時病院で逝去した。葬儀は八日午後二時自宅に於て神式で行われる。氏は戦後二十三年農協発足当初の組合参事に就任以来不振の農協再建につくした人である。

電番呼称打合せ会　植田

勿来市植田郵便局（星局長）では電話の主眼は迅速正確であるため此れが加入者の協力を得るため九日午前十時から同町鮫川組合事務所に電話番号呼称対策打合懇談会を催す。

内郷高校夜間部合格者

間野目富子、番場一美、長峰正喜、小形洋徳、松田熙、石山三議、一村伯治、斎藤妙子、菅田一義、斎藤正央、丸子勇、菅野義信、渡部忠雄、松橋稔、櫛田フミ子、坂本拓二、斎藤文俊、高橋孝一、吉田誠一、作山繁、草野隆司、伊藤雄一、安藤栄子、木田公、斎藤勇、柴田潤、江部安雄、大崎三千男、渡辺繁、渡辺黎男、三瓶清雄、斎藤彰吾、高橋鉱一、抜田博英、館野淳、小室光雄、三浦一夫、高萩政宏、星野弘之、佐久間大、阿曽二男、三沢一郎、西川龍二郎、後藤保夫、菅野金治、山田浩一、小林忠雄、柏原光男、菅野英広、中塚勝次、太田清毅、佐藤浩、鈴木信宏、高橋英司、堀川隆一、村上光信、坂本勝子、川村清美、渡辺英忠、林勝義、仲井靖明緑川雅彦鈴木俊明、佐藤孝次郎、本田勝男寺島攻、宮川征夫、村上稔、松沢芳之、半沢清治、日下政敏、一条美子、大橋真也、井戸久、秋山幸作、鈴木一栄、鈴木政男、筒井剛今野富夫、大河原誠、稲見清、佐藤文雄、本田文彦、阿部良雄、大場秀明、菅野祐吉、橋本弘幸、佐藤正己、中川三郎、庄子忠勝、大槻貞文、遠藤貞磐、佐藤弘伸、片上一郎、関口周一、比佐洋子、蛭田政一、坂本勇成、志賀昭一、山野辺敏男、山崎勝重、野木定市、近藤春雄、武山勝好、渡辺勝利、吉田利夫、佐藤藤雄、折原万洋、小沢智、

平、戦没者追悼式

平市は十日午前十時から平市松力岡公園忠魂前で戦没者追悼式を行う

広告カーニバルコース

平、二十チームが参加

平桜まつりの華、広告カーニバルは十二日市内各商店会が参加して市内を繰り歩くが、きのう開かれた平商連会役員会でコースが次の通り決つた。参加は二十チームとみられているが、当日天気が良い場合は内郷市、常磐市へ足をのばす予定である。

平商工会議所出発—三十メートル道路—平駅前—並木通り—才槌小路—一丁目—三丁目—五丁目—鎌田—五色町—月見町—新川町—南町通り—三十メートル道路、中央通り（常磐交通車庫から二組に別れる）—駅前（合流）—鍛冶町—長橋町—堂ノ前—平商工会議所前解散。

四倉高定時制合格者

菅山桂子　矢内勝男　新妻茂
庄司徳五郎　星昭一　鈴木栄剛
池田正　西村京子　関根隆志
小松百々子　後藤進雄　坂本勝昭
士屋一栄　鈴木清子　吉田節子
吉田忠義　鈴木通夫　渡辺鋼司
芳鉄照明　鈴木盛夫　菅波謙次
梅田啓子

新家芳美校長先生送別会御案内

平第三小学校在職二十五年、多年本校教育の充実発展に尽力された新家芳美先生は、このほど三十七年の教員生活に別れを告げ御勇退されることになりました。ついては左記内容により送別会を開催致します。ふるつて御参加下さるようお知らせ致します。

一、日時　四月十一日（金曜日）午後三時より
一、場所　平第三小学校講堂
一、会費　三百円
会費は九日迄直接学校へお納め下さい

昭和三十三年四月七日

平第三小学校
平三小PTA
平三小同窓会

浜のお土産に
貝焼き
新わかめ
塩辛
丸市屋本店
平市四丁目　電213

横浜駅のシウマイよ有難う

横浜駅でシウマイ弁当を買いましたら中に小さな「お手拭き」が入っていて大へん衛生的でしたので、藤越でも早速折詰に入れることにしました。

○折詰　100円より
○お寿司　七五円
○おつまみ　五〇円〃
火曜特売紅生姜　百匁　五〇円

藤越　小名浜　平市

石山一治

磐城建設K.K 松本英[illegible]

難波紙店
難波国夫

神谷京司
神谷明

鈴木幸平

伊藤一人

常盤医院

加藤武夫

新農山漁村 建設運動計画案

総事業費は約一億円

平、排水路と農道整備に重点

新農山漁村建設運動に基き平市が三十二年度特別第一農林漁業地域（旧市内、赤井、平窪）に指定され、このため市農務課が主体となつて振興基本計画を樹てていたが、このほど概要がまとまつた。事業費九千六百九十六万三千円の膨大なもので、構想は夏井川流域に開ける水田と常磐炭田の鉱害を被る地帯であるため排水路農道等の土地条件の整備、中小家畜を主体とした畜産の振興及び蔬菜果樹等の集約的園芸振興を図るというもので、いずれも三十三年六月から着工、三十七年度には完成することになるが、これで平市の村造りも立派に完成する。

水田600町歩の交換分合 原野五十町歩の開拓

振興はまず土地条件の整備として未整理地六百五十五町歩の整理を初め、原野五十町歩を開墾し果樹園の造成。畜産は未飼育農家五百二十戸に対し中小家畜の導入をして有畜営農を推進。耕種改善として農業の畜力、機械化を促進して集約園芸作物の導入普及。また農民教育は農業文庫の活用と講習講演会等の開催及び農事組合と農業改良指導所等との連繋を密にして農家の知識技術の向上を図るというものである。事業計画は次の通り。年度は最終年。

農地拡張、土地の整備

◆農地拡張▽果樹園造成、五十町歩、五百万円、三十七年◆土地条件整備＝▽用排水路整備千米、二百万円、三十四年▽頭首工二十一カ所、百三十万円、三十七年▽農道六千百米、五百万円、三十五年▽区画整理四百町歩、四千万円、三十七年▽客土百四町、一千四十万円、三十六年▽畑地かんがい五町、百万円三十四年▽用排水路二千五百米二百五十万円、三十七年▽農道三千米、百五十万円、三十七年▽溜池十カ所、五十万円、三十七年◆耕種改善＝▽共同集荷所三カ所、二百十万円、三十三年▽共同貯溜槽一基、三十万円、三十三年▽畑作経営改善施設三十町、百五十四万円、三十五年▽共同作業所二棟、百十三万六千円、三十四年▽共同育苗施設百四十万円、三十七年▽増産展示圃四町、十二万五千円、三十七年、採種圃百二十二町、百四十二万五千円、同年▽病害虫防除施設三百町、百五十万円、同年▽土地調査四百八町、五十万円同年

園芸特産振興、畜産振興

◆園芸特産振興＝◇果樹園経営改善五十町、四百二十九万六千円◇特産農産施設三カ所、十七万五千円◇園芸振興施設一カ所二百万円、いずれも三十四年◆畜産振興＝◇飼料自給施設サイロ四十基、牧草三十反、六十八万円、三十四年◇養豚施設種豚一六十頭、カツター一台、チヨツパー一台、九十五万五千円、三十五年◇乳牛導入二十頭、二百万円◇緬羊導入三十頭十五万円◇共同育雛施設一棟、機械器具一式七十五万円◆林業振興＝◇林道二千九百米百五十万円、三十五年◆漁業振興＝◇漁道施設十三米、十万円◇稚魚放流アユ五十万尾、フナ七十貫、ウグイ三百貫、川マス百貫、コイ十万尾、百三万六千円、三十七年

生活改善

◆生活改善＝◇生活改善展示施設三百七十二戸の台所、井戸、便所、四十万円◇生活改善モデル部落育成百十戸、六十万円、三十七年◆その他＝◇経営改善モデル施設二百八十八戸、二百八十六万円、三十七年◇講習講演会五回、十二万五千円。

街を緑にしよう

内郷 桜ポプラなど植樹

一日から緑化運動に入つた内郷市では市内を明るい緑の街にしようと各学校など主要地に桜、ポプラプラタナスなど約五千本を植樹した。苗木は桜三百本、ポプラ千五百本プラタナス百本ヒマラヤ杉百本青桐百五十本金柴千五百本、いちようその他二千本で桜は国宝白水阿弥陀堂わきと同高野山に植えられ、ヒマラヤ杉は市内各小学校校庭にそのほか苗木は街路地や埃あい焼却場、温泉浴場、火葬場などに植付けられる。

高木代議士の国会報告

河野国務大臣 中曾根代議士も来平

自民党代議士高木松吉氏は国務大臣、経済企画庁長官河野一郎氏ら同党東北遊説班と共に十三日午後一時十一分平着急行みちのくで来平、平市公会堂など六カ所で国会報告を行う。弁士は第一班が経済企画庁長官河野一郎氏、衆議院議員中曾根康弘氏同高木松吉氏、第二班が同桜内義雄氏、通産政務次官、衆議院議員白浜仁吉氏、衆議院議員浜地文平氏、また演説地は第一班が石城、第二班が相双地区となつており最終会場の平市公会堂で合流するなお演説場所、時間は次の通り十三日▽午後一時半から内郷（街頭）常磐（街頭）勿来（街頭）▽午後四時磐城市小名浜（会場）▽午後七時平市公会堂宿舎は甲陽館となつている。

平観協事業計画

専称寺の公園化など

平観光協会計画委員会は四日午後二時から市役所委員会室で開き、三十三年度事業計画などの腹案をまとめ二十三日の総会で正式決定をすることになつた。計画の主なものは六月一日（予定）に快速列車開通の観迎をはじめ夏井川河口橋梁を一千五百万円で着工の予定夏井専称寺に梅を増植して公園化を図る。平城復元は一階産業館、二階美術館、三階図書館という規模のものを将来建築、また沼ノ内にウナギ水族館建設をそれぞれ計画している。事業計画次の通り。

◆観光観念の普及＝①観光理念の普及啓蒙、講習会、座談会②サービス講習会の開催、展示会③機関紙の拡充◆常磐地区土産品試作、研究発表◆観光物産館の創設に伴なう販売助長と宣伝◆観光宣伝、観光客誘致対策＝①駅前の観光図板の建設促進②観光案内所の設立③観光キャラバン、夏の宣伝④観光写真コンテスト⑤常磐地区総合パンフレット、絵葉書、チラシ等の作製⑥水鉄、茨城地区、常磐地区、合同春夏秋統一宣伝⑦宣伝車による放送宣伝◆諸行事協力＝①桜まつり、つつじ、七夕祭、海水浴、川前もみじ、水石山、菊まつり、石城路文祭②快速列車開通観迎祝賀◆観光施設の改善整備＝①水石山、赤井岳②水石山、赤井岳受入態勢強化③磐城獅子の設備強化④夏井川河口橋梁架設促進⑤灯台、海水浴場、沼ノ内弁才天設備強化⑥夏井専称寺の梅宣伝と保護⑦平城復元⑧市民運動場の促進◆無形文化財の保護指導育成◆常磐地区観光協会連絡協議会総合宣伝協力◆観光事業に関する調査研究資料の蒐集及頒布◆湯本温泉観光写真撮影会＝①五月初旬②場所湯本温泉神社③サイズ六切④締切撮影後二十日間⑤モデル芸妓三名、ファッションモデル三名

東京だより

日ソ漁業交渉の行方!!

いまわが国民の感心を集めているものは日ソ漁業交渉の行方であろう。単にサケ・マスがふんだんに喰べられないという悩みばかりではない。これが延びてわが国漁業界の死活問題となるからである。

ソ連は現在まで、いろいろな難問題をふきかけて、日本の漁船の手足をしばつて、漁獲高を出なくしようとの態度をとつて来た。もともとソ連のサケ・マス漁は石狩川のサケ漁のように川にサケ・マスが上がつて来るのをとるのであるから、この条約の制限はあまり受けない。従つて沖合に出てとる日本だけが制限を受けるわけである。ところが近年川に上がつてくるサケ・マスが減つた。これは日本が公海の漁獲高が多いからだとソ連は主張している。それでソ連としては日本の漁獲を八万トン程度に制限しようというのである。わが国は十四万五千トン。この差はすこぶる大きいので従つて話も却々進まないのみか、国際的な空気もこれに折込んであるので、難航を続けているというのがその内容の主なるものである。

以上のほかにソ連はカニやニシンの漁獲まで制限しようと主張している。カニについてはオホーツク海の禁漁区を大巾に拡げカニ工船も縮少するなど、日本のカニ漁は事実上不可能なまでの制限を提案して来た。ニシンもサハリン州（旧からふと）や北海道のニシンが近年ほとんどとれないから、とるニシンの大きさを決め、産卵期のニシンを保護するため、春ニシンの漁獲期を三カ年短縮しようとの方針をとつている。もしこのソ連の要求をそのままうのみにしたらこれは国家として由々敷問題で一漁業家のみの問題ではないことはもちろんである。

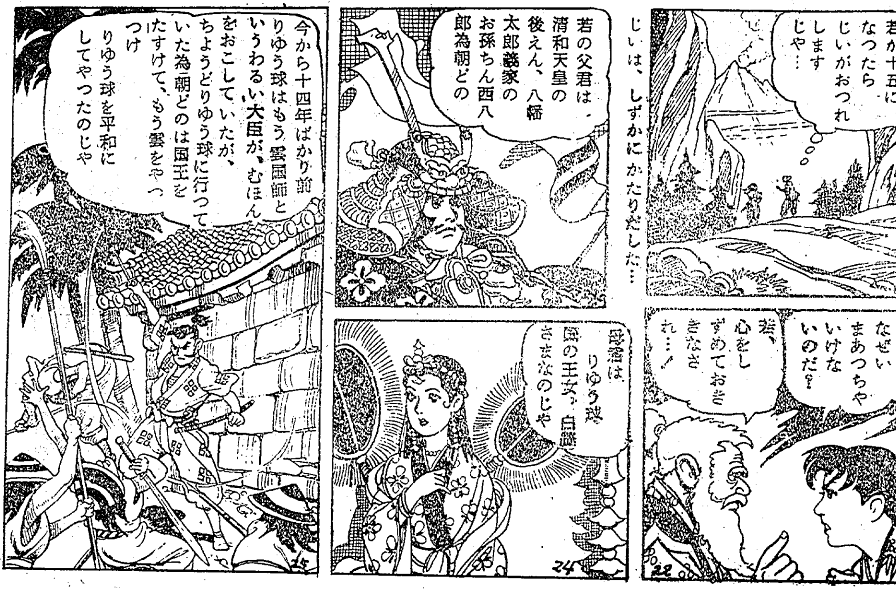
このような無理を何故にソ連はしているのか、何故に平和を愛している日本を苦しめているのであろうか。この裏をいろいろと詮索してみると、ソ連は日本と平和条約を締結したいためにこの難題をふりかけているという事実が判然としたのである。サケマスの漁業高の本交渉よりも、平和条約さえ結べば、安全に魚も取れるし、漁獲高の決定もスムーズにいくのだが……とも暗にソ連側が語つている事実によつても判るように、日本をして共産国へ引きずり込もうとの策戦が、魚にかこずけているわけである。魚こそ実によいつらの皮というべきであろう。これに対し日本政界の中には二つの流れがある。欧米一派は今さら赤い国に頭を下げるとは弱腰外交であると反対し、一方岸外交はいわゆる経済外交に名をかりてこの問題を解決しようとのハラである。これがうまくいつたら岸内閣の白星であるがヘタをすると議会解散のきつかけとなるであろうと観測されている。（城山山人）

測候所で花だより発表

小名浜測候所では五日磐城市富カ浦公園と平市松ガ岡公園の桜の花だよりを次のように発表した。今年の富カ浦は例年より三日ほど早い開花で五日ころからボツボツ咲き始め八日ころには一斉に開花、満開は十三日ころの見込み。また松ガ岡は例年に比べると四、五日早く満開は十一、二日ころになるでしょう。

時代絵物語 阿蘇の小源太

南村喬 5


あと、一年若が十五になつたらじいがおつれしますじや…
じいは、しずかにかたりだした…
なぜだ、なぜいまあつちやいけないのだ!?
若、心をしずめておききなされ…!
若の父君は清和天皇の後えん、八幡太郎義家のお孫さん西八郎為朝どの
母君はりゅう球国の王女、白鶴さまなのじゃ
今から十四年ばかり前りゅう球はもう雲国師というわるい大臣が、むほんをおこしていたが、ちょうどりゅう球に行つていた為朝どのは国王をたすけて、もう雲をやつつけりゅう球を平和にしてやつたのじや
21
22
24
25

剣と歌と七変化 花コンビ痛快捕物帳

東映

ひばり捕物帳 かんざし小判

〔解説〕美空ひばり、東千代之介の魅力コンビがけんらんたる色彩のスポットに浮き出されて大活躍する総天然色東映スコープ捕物帖歌と踊りのひばり、千代之介の人気コンビが夢とスリル、笑いと恋で花を織りなす興趣娯楽篇である。兇賊稲葉小僧が世に残した巨万の富の行方をめぐつて、今日もまき起つたかんざし殺人事件の糾明に、敢然と立ち上る阿部川町のお七ちゃん。またこれを助けるのは、喧嘩の仲裁が本職という韋駄天浪人。この二人の大活躍をえがく明朗痛快の豪華捕物篇。

新鋭沢島忠のメガホンにひばり、千代之介を助けて円山栄子、松風利栄子、若水美子のけんらん女優陣。尾上鯉之助、里見浩太郎の颯爽コンビ、薄田研二、阿部九州男堺駿二、杉狂児、沢村宗之助、星十郎、山口勇のベテラン陣が熱演している。スタッフも原作瀬戸口寅雄、脚本中田龍雄、撮影松井鴻のベストメンバー。児玉浩嗣、神戸由美の共同企画。

○…徳利の誘惑　仕事を離れても仲のよい沢島忠監督と東千代之介が、撮影の余暇を盗んで、嬉しそうな語らい。千代ちゃん扮する韋駄天浪人のお守り――ともいうべき大徳利をながめて、この夜のおだやかならぬ計画が早くもはずんでいるそうな――。

○…千代ちゃんのマラソンレース喧嘩仲裁が本職だという韋駄天浪人佐々木兵馬に扮する東千代之介がお七（美空ひばり）を救わんとして突つ走る迫真の韋駄天ぶりです。この撮影なにしろ体重二十貫（？）という偉丈夫千代ちゃんのいうなれば大マラソンレースであります。この猛スピードに正面からぶつかつてはそれこそ大変、交通事故と同じような大ケガをすると通行人の数を出来るだけへらして千代ちゃんの独走にまかせ、無事撮影を終えました。

○…ひばり・殺陣・お化粧、かんざし殺人事件の真相をほうこうと那須刑部の道場へりりしい男装の新門弟に化けて入り込んだ阿部川町のお七が見事々件の鍵を握つて大活躍に乗り出すというシーン。殺陣師足立れい二郎の指導のもと裂ぷの気合もろともに打ち込む木剣、息をのむような素早い立ち廻り、こんな激しさがひばりちゃんのどこから出てくるのか不思議な位ですが、ワンカット終るとホツと息を入れるひばりちゃん、忽ち女らしさに返つて念入りなお化粧直しに余念がありません。

…◇スタッフ◇…

企画……児玉浩嗣
〃……神戸由美
原作……瀬戸口寅雄
脚本……中田龍雄
監督……沢島忠
撮影……松井鴻
録音……中山茂二
音楽……高橋半
美術……吉村せい
照明……田辺憲一
編集……宮本信太郎

…◇キャスト◇…

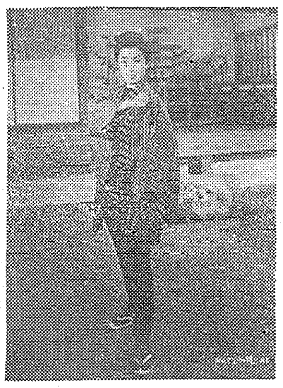
阿部川町のお七……美空ひばり
早耳の五郎八……堺駿二
喜代文……松風利栄子
宅悦……星十郎
阿部伊予守……尾上鯉之助
寺尾十内……杉狂児
猫目の権八……山口勇
虎……富久井一郎
銭楽屋伝兵衛……熊谷武
お民……岡島艶子
志垣主永正……薄田研二

▽同時上映「旅笠道中」
▽九日から十五日まで

大当り狸御殿

民劇

花の御殿に起つた 身変り恋風騒動



〔解説〕戦前戦後を通じて馴み深い狸御殿ものの集大成ともいえるイーストマンカラー総天然色東宝スコープによるけん爛豪華な音楽時代喜劇巨篇である。狸の世界をかりて豪華な御殿の生活と庶民生活の相剋、政略結婚と恋愛の自由、若人の真実と愛の物語を笑いにのせ或いは音楽で彩り明るく微笑ましくえがいたもの。原作は狸映画の元祖ともいえる木村恵吾が執筆、監督は二十七年阿波狸屋敷以来久しぶりに狸もののメガホンをとる佐伯幸三、製作は杉原貞雄である。

出演者は、人気最高潮の美空ひばり、二役をする雪村いづみをはじめ、山田真二、淡路恵子、白川由美、有島一郎、トニー谷ダイマル、ラケットが出演するという豪華配役である。その他スタッフは脚本、中田龍雄、撮影、岡崎宏三、美術、小川一夫、音楽、松井八郎、振付、花柳啓之、県洋二のベテランである。

…キャスト…

狸吉郎……美空ひばり
きぬた姫……雪村いづみ
お黒……〃二役
森の女王ぐも……淡路恵子
狸左衛門……有島一郎
大九郎……寺磐賀
主永……小原新二
豆太郎……井上大助
泥右衛門……永田靖
七龍の七兵衛……藤尾純
がま三……清水金一
阿波守……式ト金
狸路局……千石規子

▽同時上映「社長三代記」
▽九日から十五日まで

今晩のラジオ

◆NHK（第一）
七、三〇 三つの歌
八、〇〇 お父さんはお人好し
八、三〇 私は誰でしょう
九、〇五 ニュース解説
九、一五 邦楽名曲選

◆ラジオ福島
七、一〇 録音ニュース
七、三〇 夜の歌謡列車
八、〇〇 花形浪曲集
八、三〇 ゴールデンミュージック
九、〇〇 富田演芸会

◆NHKテレビ
七、一五 連続ドラマ
七、三〇 私の秘密
八、〇〇 米国フィギュア・スケート選手招待
九、〇〇 歌の広場

今晩の映画

◆内郷
▼磐映劇 八日迄
六、三〇 十代の恋よさようなら
七、三〇 春泥尼
九、〇〇 七人の女スリ
▼第二いわき 九日迄
六、三〇 清水港喧嘩旅
八、〇〇 鬼火かご

◆小名浜
▽金星座 五日迄
花嫁の殺人魔
復讐はけん銃、硫酸
男の牙
▽国際 四日迄
ラスヴエガスで逢いましょう
脱獄囚
▽小名浜東映 八日迄
白狐二刀流
鯨と斗う男
▽[illegible]成座 八日迄
夫婦百景
遭難
猛獣境突破

▽銀星座 七日迄
めぐり逢い
歓びの街角
▽世界館 八日迄
赤胴鈴之助
ふり袖纏
▼東映劇場 八日迄
首なし男
突秘帳
▼民劇 八日迄
おトラさんのホームラン
サザエさんの青春
▼ひかり座 七日迄
二人の可愛いい逃亡者
ホクラホマ
▼聚楽館 七日迄
アパツチの狼火
涙よあれが巴里の灯だ
▼平館 八日迄
どろんこ天国
日日の背信
▼平文化ニュース 七日迄
ニュース マンガ
北海道の大自然
鍾乳洞

失われたものゝ伝説
TECHNIRAMA
総天然色
ジョン・ウエイン
ソフィア・ローレン
熱砂の果へサハラの奥地に謎の秘宝を追う人々息づまる清炎!!
冒険の連続!!
CINEMASCOPE
気まぐれバス
ジョーン・コリンズ
ジエーン・マンスフィールド
8日ヨリ 聚楽館

CINEMASCOPE
悪魔に支払え!
PAY THE DEVIL
主演 ジエフ・チャンドラ オーソン・ウエルス コリーン・ミラー
唯一人町の悪魔と斗う鉄血の男
監督 ジャック・アーノルド
リパブリック映画 NCC提供
PAWNEE
赤い河の逆襲
白人対インデアンの死斗を描く白熱の西部劇!
主演 ジョージ・モンゴメリー ローラ・オルブライト
総天然色
監督 ジョージ・ワグナー
近日上映【戦場にかける橋】
8日より ひかり座

日の出 大洋煉炭
マッチ一本で火の着く
代理店 市原商店 平市一丁目 電244

銘菓 [illegible] 平凡

ご入学ご卒業のお祝いに
パイロット スーパー
小名浜一小前 昭和堂文具店
スパー¥600ヨリ・金ペン付 ¥800ヨリ 耐酸ペン付¥250ヨリ

貸本
新刊書豊富取揃えてお待ちしております
キング書房
平市世界館前通り 電（呼）1026

お花見の
折詰は
定評ある当店を御利用下さい
折詰70円より
ボクも あなたも…
坊やも 好きな
特製
ソフトクリーム
お子様用 20円 40円
大衆食堂 さかえ
平駅前 電988番

皮膚科 性病科
矢吹医院
平市古鍛冶町 電（平）一一九三

丸平商店
平市郵便局裏通り
電話三三〇番